

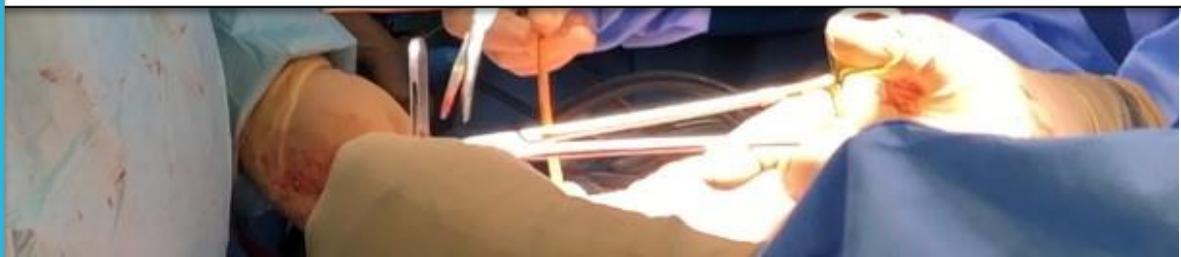
RESIDENT RECRUITMENT



独立行政法人

国立病院機構 千葉医療センター

National Hospital Organization Chiba Medical Center



千葉市中核の市中病院

～ 研修病院は中身で選びたい ～

- 病床410床、28科を有し、年間救急車受入5,000件超
- 臨床研修指導医数47名の総合病院です。
- 質の高い医師を育てる為の研修が充実

【病院の特色】

1. 千葉市の急性期医療の一翼を担い、救急搬送の受入れが多く、二次救急の輪番担当病院です。
2. 地域医療支援病院であり、地域医療機関から多くの紹介があります。
3. 地域がん診療連携拠点病院であり、がんの診断・治療・緩和ケアを行っています。
4. 地域災害拠点病院であり、災害時には救護所が設置され、災害派遣医療チーム(DMAT)が活躍する病院です。
5. 臨床研究部があり、臨床研究に力をいれ研究業績が高く評価されています。
6. 医師臨床研修指定病院であり、また、看護学校も併設されており、薬剤師、検査・放射線技師などの教育実習病院でもあります。
7. 千葉駅に近く、東京駅まで40分と交通至便な場所にあります。

【指定病院について】

- ・地域医療支援病院
- ・地域がん診療連携拠点病院
- ・地域災害拠点病院
- ・臨床研修指定病院

【診療科】

内科、糖尿病代謝内科、精神科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、消化器外科、外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、呼吸器外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、頭頸部外科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、口腔外科、麻酔科、病理診断科

【専門研修 内科・外科基幹病院】

当院のプログラムは3年間の専門研修期間中に、サブスペシャリティの研修に比重を置く期間を設けるサブスペシャリティ重点研修タイプです。
3年後の専門医取得のみならず、その先のサブスペシャリティ専門医資格の取得も目指します。



千葉医療センター外観

◆ 令和6年度研修スケジュール

令和6年度からのスケジュール例(1年次・2年次)

1年次	内科 6か月もしくは5か月		選択科 1か月	救急 千葉医療救急科1か月 千葉救急科または東千葉MC	外科 2か月	小児科 1か月	精神科 1か月
2年次	地域研修 1か月	産婦 1か月	救急 千葉医療救急科1か月	内科 1か月	選択 10か月もしくは9か月		

- * 外来研修は24週以上の研修を行った後に、内科、外科、小児科、地域医療研修中に行い、合計4週とする。
- * 内科研修は千葉医療センター消化器内科(2ヶ月)、循環器内科(2ヶ月)、呼吸器内科(2ヶ月)の計6ヶ月とする。1年次に選択科を選択した場合、必修の残りの内科1か月を2年次に研修する。
- * 1年次の救急研修は千葉医療センター救急科1か月、もう1か月は当院救急科または東千葉メディカルセンター救急科を選択する。
- * 2年目に産婦人科を研修できない事情がある場合は、1年目の外科を1ヶ月にして産婦人科を1年目にする事が可能。

◆ 研修の特色

- ① 各科のバランスがとれた総合病院、common diseaseの研修に最適。
- ② 救急車の受け入れが年間約5,000台あり、救急疾患の初期対応が研修可能。希望者は2年目に救急医療センターでの研修も可能。
- ③ 臨床病理カンファレンス(CPC)、二次救命処置(ACLS)勉強会を含め、院内の勉強会は充実しており、さらに全国の国立病院機構の病院で行われる研修にも参加可能。
- ④ 志望科が決まっている人にも決まっていない人にも最適な研修になるように、希望を聞きながら教育研修部がバックアップします。
- ⑤ 研修医の出身大学は様々で、全国各地から集まっています。

初期研修期間は、医師として社会人として皆さんにとって大切な第一歩です。当院も、若手医師の育成を病院として大切なミッションの一つと考えています。カリキュラムでは、すべての科を揃え、common diseaseや救急から専門性の高い診療まで幅広い研修が行えるように準備しています。さらに、ゆったりとした環境や熱心な指導医、自分で設計する自由度の高いプログラムで充実した研修が受けられるよう用意をしています。また、希望と同時に不安も抱えている皆さんには、気軽に相談できる上級医やスタッフがいます。初期研修を終えたときに、皆さんが実力をつけて希望するキャリアパスを描けるように、最大限の後押しをしたいと思えます。ぜひ、千葉医療センターで”大切な第一歩”を踏み出してください。



教育研修部長
鬼頭 浩之



初期研修医2年目
加賀美 碧

当院は、内科、外科をはじめマイナー科も充実しており、提携病院で研修することも可能なため市中病院にも関わらず幅広い診療科で研修することができます。2年目の自由選択期間も多く、将来進みたい科を念頭に柔軟にプログラムを組み立てることができるのも魅力の一つです。上級医の先生による研修医向け講義も週1回程度あり、ICLSなどの訓練も定期的開催されています。各診療科をローテートする中で、指導医の立ち会いのもと手技も多く経験することができます。初期研修の1年目を終えて、胸腔穿刺・中心静脈カテーテル留置などの手技を一通り経験することができました。当直では、初期対応から検査のオーダーまで研修医が行い、指導医のフィードバックを受けながら救急対応を学ぶことができます。また、当院の研修医は全国各地の大学から集まるため、フレッシュな気持ちで初期研修を始めることができます。

◆ 研修風景



救急外来にて処置



麻酔科研修



外科手術風景



国立病院総合医
学会での発表



上級医の指導



カンファレンス



縫合実習



災害訓練



レジデントレクチャー



図書室

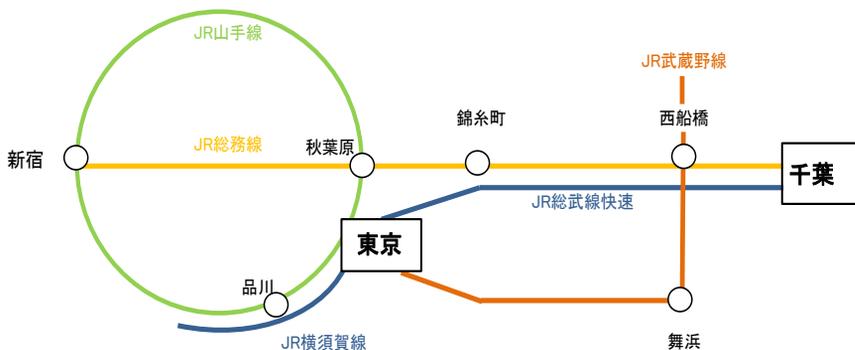


研修医室

◆ 令和6年度 初期臨床研修医の勤務条件・給与

	1年次	2年次
雇用形態	期間職員	
研修手当	総額約340,000円	総額約350,000円
勤務時間（基本）	8:30～16:30（週35時間） 研修診療科や副直時は上記と異なる場合があります	
宿日直手当	10,000円/回	20,000円/回
有給休暇	入職時(4/1)20日付与 翌年(4/1)20日付与 リフレッシュ休暇3日/年	
外部研修活動	学会：発表者は支給有	
アルバイト	禁止	
研修医宿舎	有（下志津病院の宿舎を借用）	
研修医室	有（個人使用デスク有）	
健康管理	健康診断：年2回	
	予防接種：インフルエンザ、4種抗体予防接種	
社会保険・労働保険等	社会保険：全国健康保険協会加入 年金関係：厚生年金加入 雇用保険加入 労働者災害補償法適用	

◆ アクセス



◆ バスでお越しの場合
千葉駅東口正面6番のバス乗り場から「西千葉駅」行きバス（西千葉線）に乗車、「千葉医療センター前」で下車（所要時間約10分）
バス料金：[現金]210円、[ICカード]206円

◆ 駅から徒歩でお越しの場合
モノレール千葉公園駅から約6分
JR東千葉駅から約8分
JR（又は京成）千葉駅（千葉公園口）から約20分（約1.5km）

◆ 問い合わせ先

是非、病院見学にお越しください！！

見学をご希望の方は当院ホームページを参照のうえ
教育研修部 研修係までお問い合わせください。

ホームページ <https://chiba.hosp.go.jp>

Mail 211-kensyu@mail.hosp.go.jp

Tel 043-251-5311(代)

〒260-8606

千葉県千葉市中央区椿森4-1-2

